

「(仮称) 宇都宮市住生活マスタープラン」策定に係る  
現状分析・課題整理・施策の方向性について

◎ 趣旨

令和4年度の「(仮称) 宇都宮市住生活マスタープラン」策定に係る現状分析の結果を踏まえ、本市の住生活に関する課題から施策の方向性の導出について協議するもの

1 基本的な考え方

- ・ 本市の現状分析や現行計画の評価から、住生活を構成する主要な要素である、①本市が目指す「まちづくり」、②本市に住んでいる又はこれから住む予定の「居住者」、③まちづくりや人の暮らしを支える基盤となる「住宅ストック」の3つの視点により導出した課題に基づき、施策の方向性を示す。
- ・ また、課題の導出にあたっては、国の住生活基本計画（全国計画）における新たな施策の方向性などの近年の社会経済情勢の変化等も考慮する。

2 計画の構成の見直し

※ [資料3-2](#) 「(仮称) 宇都宮市住生活マスタープラン現状分析・課題の整理、及び施策の方向性」、及び、[資料3-3](#) 「(仮称) 宇都宮市住生活マスタープランに係る現状分析」を参照